

毎月11日は

防災を考える日



文字情報を活用した災害情報の取得について

問 危機管理課 防災安全係 ☎ 22-3402

■ 災害情報の取得と文字情報伝達の利点

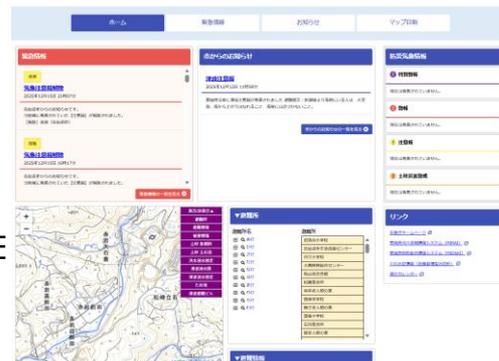
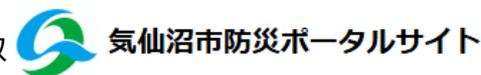
災害に関する情報は、防災行政無線や戸別受信機などによる「音声による伝達」のほか、エリアメールや気仙沼市公式LINEなどによる「文字情報による伝達」で取得・確認することができます。

文字情報による伝達は、効率的に遅延なく情報を受け取れることに加え、必要な情報をすぐに再確認できるなどの利点があります。

■ 文字情報による災害情報の取得手段

文字情報による災害情報の取得手段として、各携帯電話会社が提供するエリアメール・緊急速報メールのほか、気仙沼市防災ポータルサイトや気仙沼市公式LINEなどのSNSが挙げられます。

このほかにも、気象庁や宮城県のホームページ、気象情報アプリなど、多様な文字情報の取得手段がありますので、平時からの備えとして積極的に活用しましょう。



▲気仙沼市防災ポータルサイトのページ
(気仙沼市ホームページを加工して作成)

■ 防災基礎クイズ

Q 太平洋側で雪害が発生しやすいのはどんな気象条件？

- ①南岸低気圧が通過する ②シベリア寒気団が弱まる ③台風が接近する

毎月11日は「防災を考える日」です。震災の教訓や災害への日頃の備えなどについて、家庭や学校、職場、地域などで話し合ってみましょう。

答え①： 答え②： 答え③： 南岸低気圧が通過する